



日時	タイトル名	場所・座席	料金	チケット 発売場所	未就 学児
2/11 (木・祝)	開演 14:00 (開場 13:30) スーパーキッズ・オーケストラ (指揮: 加藤 完二)	大ホール 全席指定	500円	発売中 [ホ][口][e+]	×
佐渡裕が最も愛情を注ぐオーケストラ。トップクラスの演奏技術を持つ小学生から高校生までの凄腕ジュニア演奏家の演奏をお楽しみください。 曲目: チャイコフスキー「弦楽セレナード op.48」、葉加瀬太郎「情熱大陸」ほか。					
2/20 (土)	開演 14:00 (開場 13:30) 奈良フィルサロンコンサート vol.136 音楽の土曜日～クラシック&タンゴの世界～	レセプションホール 全席自由	2,000円 (ワンドリンク付)	発売中 [ホ]	×
出演: 外園 美穂 (ヴァイオリン)、岡野 弥生 (ピアノ)、小川 悟史 (パーカッション) 曲目: ラ・クンパルシータ、ブラジル ほか					
2/21 (日)	開演 14:00 (開場 13:30) 森 麻季 ソプラノ・リサイタル	大ホール 全席指定	一般 3,500円 (当日 4,000円) メイトの会 3,200円 (当日 3,700円) ※会員割引は一会員につき 4枚まで。同時入会も可	発売中 [ホ][口][e+]	×
©Yujo Hori 透明感のある美声で、日本を代表するオペラ歌手として常に注目を集める「森麻季」のリサイタル。 出演: 森 麻季 (ソプラノ)、山岸 茂人 (ピアノ)					
3/13 (日)	開演 14:00 (開場 13:30) ～心温まるトークと映像を交えた～ 池宮正信ピアノコンサート クラシックとラグタイム「メインの海」	小ホール 全席指定	一般 3,000円 (当日 3,500円)	発売中 [ホ][口][e+]	×
出演: 池宮正信ほか ①クラシック～ショパン「ノクターン」ほか、②ラグタイム～スコット・ジョプリン「イージーウィナー」ほか、③映像とピアノ～「メインの海」。					
3/26 (土)	開演 13:00 (開場 12:30) 第11回 大和郡山合唱フェスティバル	大ホール 全席自由	入場無料 ※ただし、要整理券。 整理券は[ホ]で配布します。		—
出演: 三の丸唱歌の部屋、M's コーラス、大和郡山カトリック幼稚園、片桐西小学校 PTA 桐の花コーラス、郡山エコー、三の丸少年少女合唱団、おたまじゃくし、片桐コーラス、やまと郡山城ホール混声合唱団、コーラス歌団、新婦人コーラスきんとつと、三の丸合唱団、コーラスき・ら・ら、ヴォーチェ・アマービレ、混声「萌」、郡山高校合唱部、奈良蟻の会合唱団、片桐みんなで歌おう					

※チケット欄の記号=発売場所 [ホ]:やまと郡山城ホール窓口 [び]:チケットぴあ [口]:ローソンチケット [e+]:イープラス



市長てくてく城下町 131

ずっと城下町

大和部長 上田 清

大河ドラマで脚光を浴びている真田信繁(幸村といふのは、後世に書かれた軍記物語などを通じて広まった名前、生前使われた記録はないそうです)が、戦乱の続くなか、越後国上杉氏の人質となっていたころ、郡山城に入城した豊臣秀長は城下町の建設を進めるとともに、商工業の同業者を集めて営業上の独占権を認めました。

この特権に関する文書を納めた朱印箱(公文書には朱肉で押した印が使われていました)を本町以下13の町で1か月ごとに持ち回りし、当番となった町は「箱本」として全体の世話をします。

これが箱本十三町のはじまりで、自治会組織の草分けと言ってもいいのではないのでしょうか。

その十三町のひとつである豆腐町にこのほど「箱本物語館」がオープンしました(関連記事2ページ)。

ある市民の方のご厚意でお借りした住宅を活用したまちかど博物館で、城下町散策の新スポットとし

て、多くの方にお立ち寄りいただければと、期待をしているところです。

豆腐町といえば、大和の歴史や文化を深く愛し、それらに関する幅広い資料の収集や研究を通じて「大和の水木か、水木の和か」とまで言われた水木要太郎(十五堂)翁が、明治から昭和にかけて住まいされていた町ですので、「水木十五堂の世界」というコーナーが設けられています。

これに「奥田木白と赤膚焼」や「暮らしの歳時記～にぎわう城下のまつりと行事」の展示を加えても小さな小さな博物館ですが、新たな出会いや交流の場として、是非ご活用ください。

合言葉は「ずっと城下町」。過去、現在、未来の物語を紡ぐ場所になればと願っています。

